

平成27年度施策評価シート

基本施策	誰もが生涯を通じて自ら学ぶことのできる環境をつくる		
総合計画での位置付け	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして
	分野	2	生涯学習
主要な計画	・生涯学習振興計画		
基本施策を実施する背景や課題・目的	<p>・近年、自己の知識・技術・経験を高める学習から、より社会、地域づくりにつながる学習への意欲の変化など、生涯学習に対するニーズは、ますます多様化している。</p> <p>・本施策は市民一人ひとりが世代に応じた学習や体験のなかで「ひと」として成長することのできるこころの「ゆたかさ」のあるまちづくりをすすめるため、誰もが生涯を通じて自ら学ぶことのできる環境づくりを目的としている。</p>		

1 概要

施策	施策の内容	これまでの取り組み	担当局
1 学習機会の充実	学習情報の提供や学習方法などの相談	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習カレンダーを発行(隔月)した。 ・広報たかやま、市ホームページ、メール配信サービスなどを活用し、各種講座等の学習情報の提供を行った。 ・公民館等利用登録団体一覧表を作成し、ホームページに公開した。 	市民活動部
	市民カレッジ、出前講座、公民館講座などの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ニーズや社会の要請に応じた各種講座を開催した。 	市民活動部
	優れた技術や専門知識をもつ地域の人材の活用推進	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土歴史講座や食育講座などにおいて専門的知識を有する地元講師を活用するなど、知の循環型社会の取り組みをすすめた。 	市民活動部
	教育機関と連携した開放講座や公開講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校を会場に開催される「子ども体験教室」など、市内全域の児童・生徒や地域の方々を対象とした複数の生涯学習講座を設けた。 	教育委員会
	次代を担う子どもの夢の実現に向けた学習機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが科学体験を通じて、夢や好奇心、探究心を自ら育むことができるよう、子ども夢創造事業(科学)を実施した。 	市民活動部
	放送大学岐阜学習センター高山分室の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のライフスタイルに合わせて学ぶことができる放送大学岐阜学習センター高山分室の管理運営を行った。 	市民活動部
	本や図書館に親しむ機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズに応じた資料の購入や配本、レファレンスサービスの充実に取り組んだ。 ・おはなし会や各種講座の開催など本に親しむきっかけとなる事業を実施した。 	市民活動部
2 学習施設の整備	公民館や図書館などの施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・定期点検による施設の安全管理や計画的な修繕・改修を行った。 	市民活動部
	施設の利便性の向上と利用の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・利便性の向上と利用促進に向けて、施設利用者や施設管理者との意見交換会を開催した。 	市民活動部
	地域活動の拠点となる町内会集会施設などの整備に対する助成	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会集会施設の新築及び改築事業に要する経費の一部に対して補助を行った。 	市民活動部

2 指標の推移

指標名	単位	関連 施策	好まし い 方向	H21	H22	H23	H24	H25	H26	目標
生涯学習講座開催数	件	1-イ	↑	19	19	12	11	9	6	20
生涯学習講座受講者数	人	1-イ	↑	825	1,380	818	1,190	649	358	1,000
子ども夢創造事業開催数 (～H24子ども移動科学館)	件	1-オ	→	3	3	3	3	7	7	7
子ども夢創造事業参加者数 (～H24子ども移動科学館)	人	1-オ	→	157	128	142	99	659	1,453	1,200
図書館来館者数	人	1-キ	↑	366,226	364,603	415,771	436,174	465,506	432,093	380,000
図書貸出点数	点	1-キ	→	557,857	547,887	567,936	553,883	532,255	509,184	580,000
町内会集会所施設整備事業補助金 交付件数	件	2-ウ	→	1	2	2	2	0	0	-

3 市民アンケートの結果

		現在の「満足度」		今後の「重要度」		市民満足度を高めるために 改善等を行う優先度	
H21	点数	60.0	(平均) (54.6)	73.8	(平均) (79.7)	Ⅳ	低い
	順位	42施策中 12 番目	42施策中 33 番目				
H25	点数	62.2	(平均) (56.9)	74.5	(平均) (81.8)	Ⅳ	低い
	順位	43施策中 7 番目	43施策中 37 番目				
H27 (今回)	点数	60.2	(平均) (56.0)	73.4	(平均) (81.2)	Ⅳ	低い
	順位	43施策中 12 番目	43施策中 38 番目				

4 一次評価(担当部局による評価)

担当部局		市民活動部	
施策	七次総合計画における検証(成果や課題)		今後の方向性
1	学習機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学習機会の提供と充実を求める市民ニーズに対応した講座の開催や放送大学の利用拡大に向けた広報活動の充実を図った。 ・子どもたちが科学やものづくりを通じて将来の夢を育むことができるような事業展開を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の知識・技術・経験を高める学習だけでなく、まちづくりにつながる学習が求められており、学習機会の充実と学習成果の活用を推進する。 ・子どもの夢の実現に向けた体験事業を充実する必要がある。
2	学習施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・定期点検による施設の安全管理や計画的な修繕・改修を行うことで、施設の安全性や利便性を向上させた。 ・施設利用者や施設管理者との意見交換会の開催などにより市民の声を聴くことで、利便性の向上に役立てた。 ・計画的な支援を行うため、町内会集会所施設整備に関するアンケート等により町内会の意向を把握したうえで支援を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の拠点となる施設の安全管理の徹底や計画的な修繕・改修を行う。 ・アンケート調査の実施や意見交換会の開催など、市民ニーズに配慮した施設の運営を行う。 ・引き続き、計画的に地域活動の拠点となる町内会集会所施設の整備を支援する。

担当部局		教育委員会事務局	
施策	七次総合計画における検証(成果や課題)		今後の方向性
1	学習機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校を会場に開催される「土曜教室」など、市内全区の児童・生徒や地域の方々を対象とした複数の生涯学習講座を設けている。 ・文化・スポーツ等・調理・パソコン等、個のニーズに応じた多様な講座が設けられ、親子で参加する家庭も増えてきているが、現状は、主に小学生の参加が多いため、中学生以上の参加の増加を図る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状を維持し、「土曜教室」の更なる講座開設の工夫と参加者を募るための広報に力を注ぐ必要がある。 ・中学生の参加率を上げる為に、部活動の調整を行うなど、更に開かれた学校づくりを進めていく。

5 二次評価(企画課、総務課、財政課評価)

課題	今後の方向性
<p>主な課題としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が少ない施設がある。 ・公民館など老朽化が進行している施設がある。 <p>ということが挙げられる。</p>	<p>市民アンケートの結果、施策に対する現在の満足度が高く、今後の重要度が低くなっているが、生涯にわたって学ぶことができる環境づくりは大切であるため、教育振興基本計画に基づき、学習機会の充実、家庭や地域を大切にす意識の高揚、学習成果の活用に取り組んでいく必要がある。</p> <p>特に、利用者ニーズを的確に把握した効果的な事業展開が必要である。</p> <p>また、各施設の老朽化の度合いや利用頻度を踏まえ、統廃合も含めた改修計画を策定し、効率的に整備を進めていく必要がある。</p>

6 外部有識者の評価・意見

七次総合計画における検証に対する評価・意見
<p>・講座等の開催数や受講者数の実績が大幅に減少傾向にありながら、アンケートなどでの市民の満足度は概ね高位となっているのが気になる。ただ数値だけで「評価」の全てを捉えることなく、その理由を適正に検証しておく必要がある。</p>

【参考】基本施策に関連する予算事業の分析・評価(平成27年度事業評価における担当課評価)

関連施策	事業コード	事業名	評価	事業費決算額(千円)	
			点数	H25年度	H26年度
1-イ・ウ・オ	94900	生涯学習推進事業費	60	2,189	2,544
1-カ	94910	放送大学高山学習センター運営費	80	646	644
1-キ	94515	図書館管理費	80	164,888	166,937
2-ア	94210	文化会館整備事業費	88	25,650	27,040
1-ア 2-ア・イ	94325	公民館管理費	80	44,133	43,752
2-ア・イ	94935	生涯学習施設等管理事業費	80	28,400	29,995
2-イ	94200	文化会館運営費	80	104,540	110,170
2-ウ	94915	町内会集会施設整備事業補助金	-	0	0

平均点	H25年度	H26年度
78.29	370,446	381,082